

会議名 議会改革特別委員会
開閉日時 平成25年4月25日(木) 午前10時00分～午後0時01分
(休憩 午前11時05分～午前11時14分)
会場 委員会室

1. 出席者

2番 黒川美克、 6番 幸前信雄、 8番 杉浦敏和、
10番 鈴木勝彦、 11番 鷺見宗重、 13番 磯貝正隆、
15番 小嶋克文
オブザーバー 議長、副議長

2. 欠席者

なし

3. 傍聴者

柳沢英希、浅岡保夫、柴田耕一、内藤とし子、
内藤皓嗣(監査により11時30分入場)

4. 説明のため出席した者

なし

5. 職務のため出席した者

議会事務局長、書記2名

6. 付議事項

- 1 特別委員会第30回の検討結果について
- 2 議会報告会リハーサルについて
- 3 その他

7. 会議経過

委員長挨拶

委員長 次に、本委員会記録の署名委員の指名についてであります。本件については、委員長から御指名申し上げて御異議ございませんか。

「異議なし。」と発声するものあり。

委員長 御異議なしと認め、副委員長の磯貝正隆委員を指名いたします。

《議 題》

1 特別委員会第30回の検討結果について

委員長 過日、「特別委員会（第30回）検討結果について」についてを配布させていただき、お目通しをいただいていると存じますが、何か御意見等がございましたら、お願いいたします。

異 議 な し

2 議会報告会リハーサルについて

委員長 各委員会より、お手元に資料が配布していると思いますが、まず、資料の確認をさせていただきたいと思います。まず、資料を出させていただいているので、私のほうから、議会改革特別委員会ということで、左側肩に議会改革特別委員会と書いてある資料と、あと、予算、決算関係のところ、主要新規事業等ということでA3横の資料、2枚出させていただいております。よろしいですか。

「トータル、2枚ね。」と発声するものあり。

委員長 2枚、はい。次に、資料を提出いただいている総務建設委員会のほうから、お願いできますか。

意(8) 総務建設委員会は、3枚です。3月定例会付託議案というものと、12月定例会付託議案、それから、パブリックコメント条例についてというA3のもの、以上3枚。

委員長 福祉文教委員会のほうが。

意(15) 福祉も、12月定例会、3月定例会、この2枚。それから、請願のほうの説明で、2枚。合計4枚です。

委員長 次に、予算特別委員会のほうが。

副議長 予算特別委員会がですね、平成25年度当初予算決定と高浜市未来につなぐ予算のA3の歳入、歳出の分ですね。これ1枚と、第6次高浜市総合計画の構成と期間。この2枚です。

委員長 あと、副議長のほうから、「ぴいふる」の資料ということで。

副議長 「ぴいふる」の資料がですね、12月定例会に対してのが、議案審議が、A3が1枚。それから、議案等に対する各議員の態度のA4が1枚。それからあと、きょうは提出していませんけど、「ぴいふる」の3月定例会、それを一応提出する予定です。

委員長 資料のほうは、今、各委員長のほうから報告いただきましたけども、皆さんのお手元にあるということを確認させていただいたということによろしいでしょうか。

「はい。」と発声するものあり。

副議長 もう1枚。これは私が提出した分ですけど、各報告会の時間配分のA4が1枚。皆さんの。一応、以上です。

意(15) 議会改革特別委員会の構成メンバーの名前の「島」が違っておりますので、よろしく願います。山へんですので。

委員長 すみません。それでは、資料の確認もできましたので、議会報告会の

リハーサルということで、各委員会のほうから報告いただくということで、一度、通しで発表いただくということをやらせていただいでよろしいでしょうか。

「異議なし。」と発声するものあり。

委員長 では、先ほど副議長のほうから時間配分ということで、配布していただいておりますので、この議事進行によって発表していただきたいと思います。まず最初に、委員会報告というところで議長のあいさつは飛ばさせていただきますね。

「はい。」と発声するものあり。

委員長 私のほうから、委員会報告、議会改革特別委員会の報告ということで、向こうのほうでよろしいですね。では、さっそくですけども報告させていただきます。

委員会報告の順に、各委員会発表者及び報告の仕方等調整。

調整後、議会改革特別委員会の報告リハーサル。

(議会改革特別委員会報告時間 約4分間)

委員長 引き続きまして、申しわけないですけども、総務建設委員会から。

議長 報告結果の意見などは、よろしいでしょうか。

委員長 そうですか。

議長 あとで、あのときこうだったとか、そうだったとか、わかりにくいものだから。一つずつ、だから、今の説明に対して、資料と説明に対してこういうことをもう一つ加えたらとか。

委員長 説明、資料等で、何か御指摘いただけるところがございましたら。

意(11) 3のところのオンデマンドが抜けていると思うんですけども。

委員長 そうですね、はい。

「隠れているね。」と発声するものあり。

議長 発表用資料の予算、決算の部分ですけども、議会報告用として活用可能な資料にすべくみたいな、例えば、今回はフォーマット自体を出していませんよね、資料としては。だから、完成形ではないので、我々が審議しやすい形のをまずつくらせた、それで、将来的には議会報告会にそれが活用可能なものになっていくというような意味合いに、こう見えるようにしていただけたらということと、それから、意見交換会のテーマについては、前回の議会改革特別委員会の中では、要綱、要領の策定を検討していくというところまで至っていたと思いますので、そこまで加えていただいたほうが。尻切れトンぼではないかなという気がいたします。

委員長 ほかに、何かございませんか。

意 見 な し

委員長 なければ、あとで、最後で、もう一度やりますので。続きまして、総務建設委員会の杉浦敏和委員長のほうから、お願いできますか。

議長 ちょっとすみません。12月定例会としてくくらずに、総務建設でくくってというふうな方式でやってみてください。

委員長 総務建設で区切ってというふうで。

総務建設委員会の報告リハーサル。

(総務建設委員会報告時間 約13分間)

委員長 今の発表につきまして、皆さんのほうから御意見ございましたら。

議長 まず、これすべて統一なんですけども、通し番号、資料に対して通し番号を入れるという前提の中で、資料何ページを御参照くださいという言葉在必

ず付け加えていただきたい。それは、行ったり来たりが結構あるものですから、それをお願いしたいということと、それから、先のパブリックコメント条例の件に関しては、小野田議員が担当だとお聞きしていますけども、要は、しゃべっている内容が委員長報告そのままなんですよね。あれは非常に議会用語も多いし、わかりにくいというところと、議会報告会の一番のメイン意味というのは何かというと、なぜこの質問が出たのかと、どういう思いでこの質問を聞いているのかというところを、付け加えるべきだと私は思うんです。こういうことを質問されました、こういう答えでしたというのであれば、僕は報告会の意味がないと思うんですよね。要は、会議録そのものなんですから。だから、そのところをぜひ付け加えるようなことをしていただけないかなということ 생각합니다。これは陳情に関しても、例えば、こういうことで反対という意見というのは、意味がわかるものならいいんですけども、そうでないものがあるものであるならば、その憶測の部分をしっかりと出していただいたほうがよりわかりやすいのではないかとことを思います。それとあとは、例えば、議会用語で言うと、先ほどのパブリックコメントのところで言うと、改廃という言葉なんかは、あえて、改正、あるいは廃止とかいうような言い回しにしなければ、やはり、音では理解できないというふうに思うんです。そのこのところ辺を、もう一度、しゃべるところに関しては原稿が出るわけではないものですから、御配慮いただけないかなと思います。

意（８）　ちなみに、時間配分はどんな感じ。

委員長　パブリックコメントが半分ですね。

意（８）　いや、私が、何分でした。

委員長　３分ではなかったかな。

意（８）　私が、３分の、パブリックコメントが。

事務局長　４分。

意（８）　とし子さん。

事務局長　２分。

意（８）　磯貝さん。

事務局長　２分。

意（８） 私のほうで、１枚目、２枚目、３枚目という表現は、通し番号が入りましたら、そのように直します。一応、うちの委員会としては、質疑も３分で、一人当たり３分という予定をしていますので、最大でも、１５分。少し３分から切り詰めていくだろうから２０分ぐらいで終わるかなというような配分をしておりましてけれども、小野田議員の原稿をみたら長いなという。

意（８） とりあえずそんなに早口で読んでもいけないもので。

意（１３） 例えば、その陳情、今、受け持ちを持ちましたけれども、その受け持ちの部分、ごとにやるのではなくて、委員会は委員会でまとめて質問を受ける形になる。

意（８） それは、委員会の中で誰が答弁するかというのを、また議論してもらえばいいと思いますので、はい。

議長 ３月定例会の付託議案については全然触れられていないので、例えば、一括法に伴った条例の改正が主なものであるというようなことでも言って、なぜこれは何もやらないのみたいな。一応、資料としてはしっかりとしたものが出ていますから、だから要は、御参照くださいぐらいの触れ方はしておいたほうがいいかなという気がするんですけど。

意（８） 見ておいてくれという話はしてあるけども。ちょっと文言を、今、言われたような文言を追加して、あまり時間を延ばすような形にはせずにやります。

議長 あとは資料の順番をどうするか、通し番号にする関係上、総務建設委員会としてどういう順番にするだとか。

意（８） 総務建設委員会は、一応、今、しゃべった順番で通し番号を入れたいなと思っていますけれども、３月議会、１２月議会、パブコメの、そういう順番でと思っていますけれども、福祉文教委員会のほうが、１２月、３月というふうにやられれば・・・

意（１５） 順番を。

意（８） はい、そのような・・・

意（１５） １２月、３月のほうが、やはりいいかな。やった順番で、説明書、資料の順番の。

意（８） 私は直近のほうからやっていったほうがいいのかと・・・

意（１５） なるほど。

意（８） 思ったし。

意（１５） どこかで調整すればいいものですからね。

意（８） 直近のものが何もないので、次のほうのものの説明なのでということで、３月、１２月にしました。

委員長 決めてしまうだけですから。

意（１５） 先に１２月からやるのか、３月を先にやるのか。

委員長 別に１２月、３月が普通かな。

議長 順番は、基本的に３月定例会、９月定例会の議会報告会をやるというふうに決めてあるわけで、３月と９月で決めてあるので、それをメインにすればいいでしょう。１２月だとか６月だとかに、もし重要案件があった場合には報告会に追加をするという形になっているものだから、やはり３月定例会が先になるべきではないかなと、今回の場合は。

意（８） どっちでもいいのであれば、そのようにしていただいたほうが私はいいです。

意（８） 小嶋委員、どちらが都合いいです。

意（１５） ３月。

意（１３） 要は、１２月をやって、反対に下がっていくわけでしょう。１２月は、いづれにしても。

意（８） １２月に下がっていかない。

意（１３） いかなくてもいい。

意（８） １２月に下がっていかない。

委員長 １２月のほうがメインになる。今回は。

意（１３） １２月のほうが先ですね。個人的にはわかりやすいと思いますけど。

委員長 向こうも、わかりやすいですけど。わかりやすいと思いますよ。

議長 わかりやすくするのであれば、１２月定例会は１２月定例会でまとめたほうが、わかりやすいよ。３月定例会は３月定例会でまとめたほうが、もっと

わかりやすい。わかりやすさを求めるならね。だけど、議会報告会のもともとの要綱の中では、予算と決算の議会に関しては報告しますよという話には、基本的には議会報告会になっているので。そうすると、それをメインにもっていくのは、中身があろうがなかろうが、それがメインだから。わかりやすさを考えるのであれば、3月の定例会は、3月定例会にまとめてしまい、12月定例会は、12月定例会でまとめてやると。委員会ごとではなくて、全体をまとめてしまうというやり方のほうが、わかりやすいです。

意（15） 委員長の一本を・・・。

意（13） 予算をメインにするのだから、3月でいい。

意（15） どちらでもいい。

意（8） 委員会は二つしかないのだから、二つの委員会がどちらにすれば、それでいいのだから。3月、12月でやると言ってくれば、それでいいんだよ。

意（15） いいですよ、それで。特にこだわらないので。それでは、3月、12月で、順番としては。

意（13） いずれにしても、今後も出てくる。だから、これを確定するというのではなくて、その都度ね、やはり今、議長が言われるようなメインのところだという話を出すなら出せばいいと、そう思いますよ。

委員長 だから、逆に言うと、両委員会が逆になるというのは困るので、そこだけは調整しましょうという、そこだけと。

「そう、そう。」と発声するのもあり。

意（8） では、3月、12月で。

委員長 よろしいですか。続きまして、福祉文教委員会のほうから。

意（15） ちょっと、12月を先に原稿書いてありますので、きょうは12月のほうをちょっと先に説明させていただきますので。

福祉文教委員会の報告リハーサル。

(福祉文教委員会報告時間 約11分間)

意(15) ちょっときょうは、文面を変えていなかったんですけども。できれば、高浜のこの密着型介護サービスの施設だとか、サービスの状況をちょっと触れたいと、この中で。今、ちょっと高浜の取り組みは書いてありませんので、ちょっと触れたいと。それからもう一点は、補正予算の中で特に金額的に大きいもの。障害者自立支援給付事業についても、この4,565万9,000円の根拠も触れたいと思っていますので、それだけ先に付け加えさせていただきます。

議長 12月定例会の付託議案の資料。A3資料の福祉文教の一番下。陳情第16号、意見のところの反対意見のところ、よって賛成になっているので。陳情第16号の辺。これは、反対ですね。

意(15) と思います。もう一回しっかり確認して、反対ともしくはは・・・。

意(11) 浅岡さんの報告なんですけど、これ一つ資料が多すぎないですかね。一つ出せば、それ減っているというのがわかるわけで、何か。

浅岡議員 私のほうで、つけさせてもらったA3版のこの横書きのものは、省いて、こちらのほう委員長の報告・・・、言葉ではこの場合は・・・

意(11) いや、すみません。資料が多すぎるような気がするんですけど、一つ入りも金額も出しているわけで、一つわかれば、減っているというのはわかるわけだから、別にその、これいくつもいくつも出す必要はないのではないかとこのふうに言うておるんですけども、いかがですか。

浅岡議員 ちょっと資料がですね、今、ちょっと言いましたですけども、この文章の横書きの資料を書かせて・・・。私のほうで、・・・。こちら側のほう、私のほうからともいうか、皆さんにお聞きしたいなと思うのが、この資料の場合ですね、ナンバー1とナンバー3でいいのかなという感じがしないではないんですけども、この辺をちょっと皆さんにお聞きしたいなと思ひまして。そうしますとA3、1枚で済むのではないかな。それこそ、平成24年度の減額補正で、12月補正のナンバー1だけで。

意(15) ナンバー3とナンバー4と・・・。

浅岡議員 ナンバー3の資料をつけさせていただくということでもいいですか。
意(15) いや、医療扶助が結構大きいということは、やはりね。これはやはりね、必要と思いますので。1と、僕は、もしあれでできれば、1と3ぐらいかな。2番は、もしカットしても、1と3は、僕は、ちょっとこれはつけて。せっかくね、資料ありますので、1と3は、これ僕はあったほうがいいと思います。

委員長 一点、よろしいですか、基本的に。資料を縦横でひっくり返さないといけないような作り方は、これはやめていただきたいんですけど。

浅岡議員 資料は統一して、3をですね、縦型に、1枚で印刷させてもらっていいですか。

委員長 横に出されて、これグラフだけでいいんじゃないですか。数字の細かいところまで必要ないと思いますけど。

浅岡議員 はい、ちょっと、そこら辺は、はい。横、横で・・・

委員長 状況がわかれば、細かいことを何か具体的にやる話ではないので、こういう状況だということを使っていたらいいような気がするんですけど、どうですか。

浅岡議員 はい、では、横、横で修正させていただきます。ちょっと資料は、自分が利用したいと思いますので、ナンバー1と3を使いたいと思います。

委員長 最終的に、これ2枚になるんですか、1枚になるんですか。

浅岡議員 1枚。A3では、1枚。

委員長 A3、1枚になりますね。

浅岡議員 A3、1枚にします。

「全体で3枚ですね。」と発声するものあり。

委員長 全体で3枚ですね。

「そうですね、3月と12月で。」と発声するものあり。

浅岡議員 ありがとうございます。以上です。

議長 これ全ての方に言えることなんですけども、何々を説明しますというのはありえませんが、報告しますです。全部。発言される方は、議会報告会です。それだけは、ぜひお願いいたします。

委員長 ほかに。

意見なし

委員長 よろしいですか。では、続きまして、議会運営委員会のほう、よろしくをお願いします。

議会運営委員会の報告リハーサル。

(議会運営委員会報告時間 約3分間)

意(10) これ、今、別に、資料を出していないんですが、資料が必要なのかどうか。

「3分。」と発声するものあり。

「3分ぐらい。」と発声するものあり。

「3分ぐらいだね。」と発声するものあり。

「資料。」と発声するものあり。

意(10) 資料がいるのかどうか。

委員長 いや、極力、資料つくっているけど、資料なしでいいような気がするんですけどね。

意(10) 当然、12月が出ていまして、3月議会の補正も多分出てくると思うんで、それも文言に追加していこうかなと思って、お手元に配布してあります、3月議会の「ぴいふる」というのかな。お目通しくださいというのにしていけば、資料、いらぬのかなという気がしているんですが。説明を加えな

がら。

委員長 どうですか。私は、個人的には、別に資料はいらなくても、なしでいいと思っているんですけど。

「お任せします。」と発声するものあり。

意（10） では、そういう具合で。

議長 一つよろしいですか。

委員長 議長。

議長 付け加えていただきたいのは、政務活動費のところ、議長がその透明性に努めるものとするというものは、入っていない議会もあるんですね。

「本当。」と発声するものあり。

議長 はい。だからモデルの中では入っていましたが、全国市議会議長会のモデルのタイプには。あえて入れないというところも結構あるので、そこに関しては、しっかり出していただいて、・・・

「出すの。」と発声するものあり。

議長 はい。言葉で、付け加えていただけたらいいな、ありがたいなど。

意（10） 本当は、文言が入っているんだけど、抜いたんです。了解しました。

委員長 ほかに。

意見なし

委員長 よろしいですか。では、予算特別委員会のほう、杉浦辰夫委員長のほうから、よろしくをお願いします。

「暫時休憩は・・・」と発声するものあり。

休憩について、委員間で調整。

委員長 では、暫時休憩させていただきます。再開は、11時15分。

休憩 11時05分

再開 11時14分

委員長 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。続きまして、予算特別委員会のリハーサル報告を、お願いいたします。

予算特別委員会の報告リハーサル。

(予算特別委員会報告時間 約32分間)

副議長 一応、今の報告の中ですけど、「高浜市の未来につなぐ予算」。これは、ちょっとコピーのミスで左右逆になっていますので、当日は、反対でコピーさせていただきます。

委員長 何か。

意(10) 私が議会運営委員会の中で、3月補正で道路ストック総点検とガラス飛散を報告予定していたんですが、ここでやっていただけるなら、私がこの新規事業を省かせていただきたいと思いますが、それでよろしいですか。多分、同じものだと。ガラス飛散と通学路安全対策工事。これが同じものかと思っています。確か繰越明許費になっているので、こちらに載っているもので、そこで説明していただけるなら、私のほうが外しますもので、よろしいでしょうか。

副議長 こちらは、今、言われたとおりで、だぶらないほうが良いと思いますので、こちらのほうで報告させていただきます。

意(10) 私のは、補正予算を審議したという報告だけをしますもので、細か

いこの二つの部分は、そちらで報告をしていただきたいと思います。

副議長 はい、わかりました。

3月補正予算と当初予算の報告について、委員間で調整。

副議長 あと、ちょっとこちらの中で調整取らせていただきますけども、黒川さんの最後の採決討論は、表で出てきますので。

意（10） ちょっと気になったのが、柳沢委員の市長が続投を表明。あまりこれと、市長のあれは、必要ないと思うんで、外したほうがいいと思うんですが、いかがでしょうか。

意（柳沢議員） ちょっと悩んだことは、悩んだのですが、第6次総合計画自体が11年というスパンであって、市長のほうも、議会においても続投という考えでしたので、この基本構想通り進めていただけたら、第6次総合計画を、そのまま進めていただけたらなということで、その重要性はあるのかなということで、ちょっと入れさせていただきました。

委員長 3年、4年、4年で、切っているではないですか、これ市長がやれるようにということをやっているはずなので、市長の任期は関係ないと思うんですけど。よろしいですか。

議長 これも皆さんに言えることなんですけども、時間がないのでということは、一切、使わないでください。それは、こっちの都合ですので、それは、どなたも使っていただきたくないということ。それから、鷺見くんの、かいつまんでというのは、全然だめ。

「全然ですか。」と発声するものあり。

議長 かいつまんでいて、何でかいつまんでいるんだという話になってしまうから、その言葉もやめてください。それから、黒川さんの数字が結構多いので、要は、数字か、比率かのどちらかに絞ったほうが、多分、聞きやすいのかなという気がしますが。

副議長 はい。それと資料は、未来につなぐ予算が、1で、構成と期間というのを2ということで、順番は、お願いします。

資料の順番について、委員間で調整。

委員長 ほか、皆さんのほうから、何かありますか。

意見なし

委員長 ちょっと、1点。皆さん、紹介をするとき、議員だとか、委員だとか、それぞれ別の呼び方しているんですけども、委員会の議会報告ですけども、各委員会からの報告になっていますので、各何とか委員という形で、統一いただきたいんですけども。

意見なし

委員長 よろしいですか。ありがとうございます。今、それぞれ各委員からリハーサルという形で報告いただいたんですけども、時間配分自体は、伺っているとほぼ誤差の範疇内に納まるかなということで、式次第、副議長のほうから出していただいた、この内容でそのまま行きたいと思います。あとは若干微調整いただいて、長いところは、若干わかりやすくそしゃくいただいて説明いただくような形でよろしいかと思しますので、よろしく願いいたします。あとですね、資料のほう、若干修正があるかと思んですけども、あすの午前中までに修正いただいて出していただけると、紙で出していただいて、もう印刷にまわしたいと思っていますので、ページ数もふりたいので、できれば、あすの午前中、各委員長のほうから資料、提出いただいて、9日に納入されるということを知っていますので、9日に納入いただいたら、これどういう形で入ってくるのかよくわかりませんが、渡せるような形で、ホチキス止めなり何なりしないといけないものですから、そこは皆さんに御協力いただきたいなとい

うふうに考えてますけども。事務局、それでよろしいですか。

事務局長 はい。

委員長 明日の午前中、資料を修正して持ってきていただいて。あとはですね、9日の午後に届くというふうに考えていいんですかね。

事務局長 はい。

委員長 午前中と言えば、それで、できてくるとは思います。では、9日の午後に、次回、委員会のほうで集合いただいて、そこで当日の準備をするということで、やらせていただきたいんですけども。

9日、議会運営委員会開催につき、取りかかり準備開始時間を委員間で調整。

委員長 申しわけないんですけども、印刷に出すとき、そういう形でお願いできますか。

事務局 はい。

委員長 9日、11時に集合いただいて、そこで資料づくり。それで、備品の搬入もあるんですけども、それは、できれば10日にやりたいので、それは10日の夕方、午後3時ぐらいに集合という形になると思うんですけども、こちらのほうも、委員会というよりは、基本的に全員参加という形でお願いしたいんですけども、よろしいでしょうか。

意見なし

委員長 はい、あとですね、1点。前回、アンケートの件で、追加で、何回目の参加になりましたかという字句を入れていただきたいということで、きょう資料、入っているのかな。

「入っています。」と発声するものあり。

委員長 入ってます。こういう形に変えさせていただきたいんですけども、こ

れは、よろしいでしょうか。

「異議なし。」と発声するものあり。

委員長 あとはですね、チラシ、ポスターも、もう既に、皆さん、各担当のところにお持ちいただいて、実施済みだと思いますけども。

「やっております。」と発声するものあり。

委員長 よろしいですね。はい。以上で、きょうの議事は、全て終わったと思っておりますけども、ほかに、皆さんのほうで何かございましたら。

意(13) 1点、ちょっと確認で。手話通訳さんの読み原稿。一度、きょう、今もしゃべっていて読みにくいところもありますので、手直しをしますが、いつまでに出せばいいですか。

意(10) 1週間前ぐらいで結構だということですので、逆算いただければ・・・

委員長 5月7日で、よろしいですか。

意(10) はい。では、そのときまでに統一していただければ、そのまま持っていくしますので、7日までに・・・

手話通訳者原稿提出期限について、委員間で調整。

意(10) 7日中にください。午前中に。午後、持っていくしますので。よろしく願います。

委員長 ほかに。

意 見 な し

委員長 なければ、以上をもって、議会改革特別委員会を終了いたします。

委員長挨拶

閉会 午後 0時 1分

議会改革特別委員会 委員長

議会改革特別委員会 副委員長